

1.応募の動機・理由を簡単にご記入ください。

家庭科の学習では、住教育は、衣、食と並んで重要ですが、製作や調理に比べて、子どもたちの興味関心が向きにくい現状があります。しかし、教材、活動を工夫することで、子どもたちの興味関心を呼び起こして、住教育においても充実した学習をすることができます。

例えば、照度、気温、湿度などの測定機器、住まいに関する書籍、模型などの教材、教具が充実していることが住教育の充実につながります。そのため、助成をいただいて子どもたちの学習環境をより整えることが、住教育の更なる充実につながると考え応募いたしました。

2.学習予定の概要を以下の3点について記入してください。

(A 中心となる活動, B 授業の狙いと特徴, C 学習の流れ (指導計画))

A 中心となる活動

- ①涼しい生活の仕方についての書籍などを用いた調べ学習
- ②涼しい生活の仕方についての測定機器を用いた実験や調査

B 授業の狙いと特徴

ねらい

子どもたちが自分たちの生活の中から暑い季節の過ごし方について課題を見つけ、調べ学習や実験、調査を行うことを通して課題の解決法を考え、自分たちの生活にいかしていくこと

特徴

座学で終わりがちな家庭科における住教育において、調べ学習や実験、調査など子どもたちが主体となって活動する内容を取り入れている点

C 学習の流れ

第一次 暑い季節の過ごし方の課題を見つけよう。

- ① 環境に配慮することの大切さを考えよう。
 - ② 資料をもとに、暑い季節の過ごし方の工夫を探そう。
- 第二次 実験や調査をもとに課題の解決法を考えよう。
- ③ すずしい着方を実験や調査で確かめ、生活にいかす方法を考えよう。
 - ④⑤ すずしい住まい方を実験や調査で確かめ、生活にいかす方法を考えよう。

第三次 自分の生活にいかすための計画をたてて実践しよう。

- ⑥ すずしい生活の仕方をまとめ、実践の計画をたてよう。
- ⑦ 実践のふりかえりをしよう。

3.今までに住まいやまちに関する学習を行ったことがありますか。

- 1 ある 2 ない

1の方は学習の内容について、ガイドラインの該当する領域に○をつけてください(複数可)

- 1 人と住まい
- 2 住まいの空間と構成
- 3 住まいと社会
- 4 住まいと環境

その他特記事項がありましたらお書きください

授業で使用するワークシート、学習指導案も別紙として添付いたします。

家庭科学習指導案

第6学年2組 31名

題材名 夏の快適生活プロジェクト！

エネルギーを節約しながら涼しい生活をしよう (全6, 5時間)

1 指導内容と言語活動

(1) 指導内容

C 快適な衣服と住まい

(1) 衣服の着用と手入れについて、次の事項を指導する。

ア 衣服の働きが分かり、衣服に関心をもって日常着の快適な着方を工夫できること。

(2) 快適な住まい方について、次の事項を指導する。

イ 季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、快適な住まい方を工夫できること。

D 「身近な消費生活と環境」

(2) 環境に配慮した生活の工夫について、次の事項を指導する。

ア 自分の生活と身近な環境とのかかわりに気付き、物の使い方などを工夫できること。

2 題材の目標

○季節の変化に合わせた生活の仕方や衣服の働きに関心をもち、季節の変化に応じた快適な住まい方や着方について考えたり、実践したりしようとする。
(家庭生活への関心・意欲・態度)

○季節の変化に合わせた住まい方や着方について課題を見つけ、自分なりに快適な住まい方や着方について考えたり、工夫したりする。
(生活を創意工夫する力)

○季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、衣服の働きをもとにした気温や季節の変化に応じた着方や快適な住まい方について理解する。
(家庭生活についての知識・理解)

3 子どもの実態

5年生での「寒い季節を快適に」の学習では、実験・調査をもとに日常生活の工夫について考える学習を行った。この学習が当たり前に過ごしていたことを見直すきっかけになり、暑い季節にはどう過ごすといいのか調べたいという意欲を持つ児童もいた。また、学習の最後には、寒い季節の工夫について一人一人がまとめたものを図書室に資料として残すという活動を行った。

しかし、冷暖房機器の使用は当たり前という価値観の中で子どもたちは育ってきており、重ね着の仕方や日光の活用など実験や調査で学んだ工夫を、いかに生活にいかすかという点についての個人差は大きい。

6年生での朝食作りの調理実習では、それぞれが自分で材料を決めて、切り方や炒める順番の計画をたてて学習を進めた。その中で、各自が課題を持ち、改善していく姿が見られた。

本校では、学校図書館活用を推進しており、他教科でも調べ学習などで資料を活用した学習を行っている。そのため、学習に必要な資料を自分たちで探し調べ学習を進めていくことに対する意欲が高い。

4 評価規準

| 家庭生活への関心・意欲・態度 | 生活を創意工夫する能力 | 家庭生活についての知識・理解 |
|--|--|--|
| 季節の変化に合わせた生活の仕方や衣服の働きに関心をもち、季節の変化に応じた快適な住まい方や着方について考えたり、実践したりしようとしている。 | 季節の変化に合わせた住まい方や着方について課題を見つけ、自分なりに快適な住まい方や着方について考えたり、工夫したりしている。 | 季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、気温や季節の変化に応じた着方や快適な住まい方について理解している。 |

5 研究テーマにせまる手だて

研究テーマ

自らの課題解決に向けて、テキストを「集め・解釈熟考を繰り返し・まとめ・発信」(読解力)
できる子どもの育成
～ 学校図書館の効果的な活用・学校司書との連携による授業改善 ～

テキスト＝家庭生活の調査、実験などで得た情報も「テキスト」として扱う。

○自らテキストを「集める」ために

- ・家庭生活の調査や実験などの体験的な学習を行い、自分ごととして捉えられるようにする。(◆具体化する)
- ・課題を解決するための資料や文献を手にすることができるよう、学校司書と連携し、授業の段階に応じて、提示する資料の種類や量を調整する。(◆焦点化する)

○「解釈熟考を繰り返す」ために

- ・「自分の生活にいかせることは何か」という視点から、テキストを見直すように働きかける。(◆関係づける 関連づける)
- ・場面に応じて、全体でのテキストの読解を行うことで共有化を図り、各自が解釈熟考するための足掛かりとする。(◆見通す)

○「まとめる」ために

- ・学校図書館にアーカイブしてある昨年度の児童の「まとめ」を参考資料として示す。(◆見通す)
- ・まとめるための視点として、「自分の生活にどうかすか」という視点を提示する。(◆評価する)

○「発信する」ために

- ・自分の家庭実践について学級内で意見の交流をする場を設けるとともに、まとめは学校図書館に冊子として置くことで他年度への発信になるようにする。(◆具体化する)

6 指導と評価の計画 (全 6.5 時間)

| 時 | ねらい | ○学習活動 ・手立てや留意点 | 評価規準 □評価方法 | | |
|---------|--------------------|---|---|---|--|
| | | | 家庭生活への 関心・意欲・態度 | 生活を 創意工夫する力 | 家庭生活についての 知識・理解 |
| 家庭 | | 自分の家庭の夏の過ごし方を調べてくる。 | | | |
| 1 | つかむ (課題設定) | 季節の変化に合わせた生活の仕方に関心を持ち、自然を生かした生活の大切さを理解する。 | ○夏を涼しく過ごすための工夫について話し合う。 ・エネルギー問題についての資料をもとに、冷房機器に頼る生活を見直し、環境の視点から、自然をいかした生活の大切さについて考えるようにする。 ・工夫を衣と住の視点で分類し、学習計画を立てる。 | 季節の変化に合わせた快適な生活の仕方に関心を持っている。 □発言 □ノート | 季節の変化に合わせた生活の大切さを理解している。 □学習カード □*ペーパーテスト |
| 2 | さがす 集める (集め) | 季節の変化に合わせた生活の仕方について課題を見つける。 | ○衣と住の視点から、生活の工夫について調べる。 ・涼しい生活の工夫についての資料をもとに調べる。 ・調べたことをもとに、生活の工夫について、調査や実験でさらに確かめたいことを考える。 | 季節の変化に合わせた住まい方や着方について課題を見つけている。 □発言 □ノート | |
| 家庭 | | すずしい着方を考え、実験できるように衣服を準備する。 | | | |
| 3 | わかる (解釈熟考) | 実験したり調査したりして確かめながら、快適な着方の工夫について考える。 | ○快適な着方の工夫を実験や調査を行って、考える。 ・布の通気性の実験など涼しい着方に関する内容について実験したり調査したりする。 ・実験や調査したことをもとに、快適な着方の工夫について考える。 | 実験したり調査したりして確かめながら、快適な着方の工夫について考えている。 □発言 □ノート | |
| 家庭 | | 学校と家庭の暑い場所、涼しい場所を調べる。 | | | |
| 4・5 | | 実験したり調査したりして確かめながら、環境に配慮した住まい方についての理解を深め、快適な住まい方の工夫について考える。 | ○快適な住まい方の工夫を実験や調査を行って、考える。 ・暑い場所と涼しい場所の違いや暑さを感じる仕組み、涼しくする方法について実験したり調査したりする。 ・実験や調査したことをもとに、快適な住まい方の工夫について考える。 | 実験したり調査したりして確かめながら、快適な住まい方の工夫について考えている。 □発言 □ノート | 環境に配慮した住まい方を理解している。 □学習カード □*ペーパーテスト |
| 家庭 | | 快適な着方や住まい方の工夫を家庭で実践してみる。 | | | |
| 6 本時 | まとめる (まとめ) | 季節の変化に応じた生活をするために家庭実践の計画をたてる。 | ○家庭での実践の計画をたてる。 ・季節の変化に合わせた生活の仕方について調べてきた内容をもとに、家庭実践について計画をたてる。 ・家庭実践の計画について、意見を交流し、互いのよさを伝えたり、助言したりする。 | 快適な住まい方について考えたり、気温や季節の変化に応じた着方をしたりしようとしている。 □発言 □学習カード | 自分なりに快適な住まい方や着方について考えたり、工夫したりしている。 □発言 □学習カード |
| 家庭 | つたえる (発信) | | 快適な着方や住まい方の工夫を家庭で実践してみる。 | | |
| | ふりかえる | 季節の変化に応じた生活の実践についてふりかえる。 | ○夏休みの実践報告会を行う。 ・家庭実践について、意見を交流し、互いのよさを伝えあう、 | 快適な住まい方について考えたり、気温や季節の変化に応じた着方をしたりしようとしている。 □発言 □学習カード | |

*ペーパーテストは、ある程度の内容のまとまりについて実施する。

7 本時目標

季節の変化に応じた生活をするために家庭実践の計画をたてる。

8 本時展開 (6/6.5)

| | 学習活動と内容 (・) | 指導の手だて(○)と評価規準<評価方法> |
|--|---|--|
| 0 | 1 学習のめあてや計画を確認し、本時の見通しを持つ。 | ○今までの学習を家庭での実践につなげることについて確認する。 |
| エネルギーを節約しながら、涼しい生活をするための実践の計画をたてよう | | |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた生活の仕方のポイントについて話し合う。 ・環境への配慮、衣、住の観点を確認する。 ・今までの学習の内容を確かめる。 3 今までの学習を見直し、季節に合わせた生活の仕方について考え、家庭実践の計画をたてる。 | ○調べてきたことを想起させる。 ○今までの調べ学習や実験などを根拠に計画をたてるようにする。 |
| 25 | 4 自分の考えをグループで発表し合い、季節に合わせた生活の仕方について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・各自、自分が家庭で実践しようとしていることの中から、おすすめの点や悩んでいる点について発表する。 ・発表があった意見に対して、良い点やアドバイスを付箋に書いて伝える。 ・班で出た意見のキーワードをホワイトボードに記録し、全体で共有できるようにする。 5 全体で意見を共有する。 <ul style="list-style-type: none"> ・グループで出た意見を発表し、季節に合わせた生活について情報を共有する。 | ○互いの意見の交流のために付箋を用意する。 ○グループで出た意見を共有するために、各班にミニホワイトボードを用意する。 ○OHCも用意し、状況に応じて児童が活用できるように準備しておく。 【家庭生活への関心・意欲・態度】 季節の変化に応じた快適な住まい方や着方について考えたり、実践したりしようとしている。 <input type="checkbox"/> 発言 (話し合いの様子) <input type="checkbox"/> 学習カード |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 十分満足できる状況Aと判断できる子どもの姿 環境の視点を大切にしながら、自分の生活の課題の解決法を考え、快適な住まい方や着方の工夫を自分の生活にいかそうとしている。 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">【生活を創意工夫する力】</div> 自分なりに快適な住まい方や着方について考えたり、工夫したりしている。 <input type="checkbox"/> 発言 (話し合いの様子) <input type="checkbox"/> 学習カード | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 十分満足できる状況Aと判断できる子どもの姿 環境の視点を大切にしながら、資料などをもとに根拠をもって、自分なりに快適な住まい方や着方の工夫をしようとしている。 </div> | | |
| 40 | 6 学習の振り返りをする。 ・家庭実践の見通しをもつ。 | ○夏休みに重点的に取り組んでいくことを伝え、実践への意欲を高める。 |

9 板書計画

エネルギーを節約しながら、涼しい生活をするための実践の計画をたてよう

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------|--------|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>季節に合わせた生活</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; border: 1px solid black; padding: 5px;">衣</td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black; padding: 5px;">住</td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black; padding: 5px;">環境への配慮</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・そで、襟、すその形 ・日差しを遮る ・素材 ・色 ・下着の役割 </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネを考える ・風通しをよくする </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"></td> </tr> </table> | 衣 | 住 | 環境への配慮 | <ul style="list-style-type: none"> ・そで、襟、すその形 ・日差しを遮る ・素材 ・色 ・下着の役割 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネを考える ・風通しをよくする | | <p>家庭での実践</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> <td style="width: 25%; border: 1px solid black; height: 40px;"></td> </tr> </table> | | | | | | | | |
| 衣 | 住 | 環境への配慮 | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・そで、襟、すその形 ・日差しを遮る ・素材 ・色 ・下着の役割 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネを考える ・風通しをよくする | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

10 資料一覧

<書籍>

| 書名等 | 著者名 |
|--|-----------------------------|
| ・暑い土地の家 | アラン・ジェイムズ／著 |
| ・人はなぜ服をきるか | 神山恵三／作 |
| ・暑さとくらし | 鈴木信恵／著 |
| ・壁面緑化チャレンジ！ガイド | 神奈川県環境科学センター 環境情報部 |
| ・夏を涼しく！おばあちゃんの知恵袋 | おばあちゃんの知恵袋の会／著 |
| ・節電住宅 | 白岩且久／著 |
| ・電気に頼らない涼しい生活 | 加藤清彦／監修 |
| ・暮らしを見直す夏の節電対策 | 日本放送協会／編 |
| ・こうすればじょうずに節電できる | 池上彰／監修 |
| ・学校で育てる緑のカーテン大百科1 | 菊本るり子／監修 |
| ・1日で作れちゃう夏の服 | |
| ・みどりある暮らしで。おいしく節電 | 横浜市／編 |
| ・環境教育絵本・クールシティ 『How to Cool City どうしたら涼しい夏が過ごせるのかな？』 | |
| ・先生のためのテキストブック | 制作：こどものためのオープンハウス |
| 『住まいをテーマとした環境教育』 家庭科の授業を通して | 協力：風大地プロダクツ 東京ガス環境おうえん基金 |

<HP>

- ・環境省ホームページ COOL CHOICE <http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>
- ・環境共生住宅推進協議会ホームページ KKJ の 5 カ条シリーズ>夏の 5 カ条
http://kkj.or.jp/contents/live_5/2012summer/2012summer_top.html
- ・親子のすまいかた教室 <http://www.sumai-info.jp/oyako/index.html>

<住まい模型>

家模型ワークショップの材料セット 風大地プロダクツ

夏の快適生活プロジェクト

エネルギーを節約しながら、涼しい生活をしよう

6年組 名前 ()

夏の快適生活プロジェクト① 6年組 名前 ()

1 暑い季節を快適に過ごす方法を考えよう。

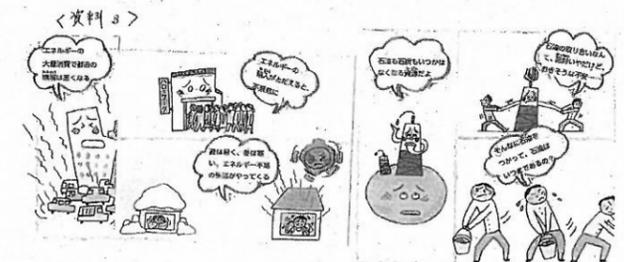
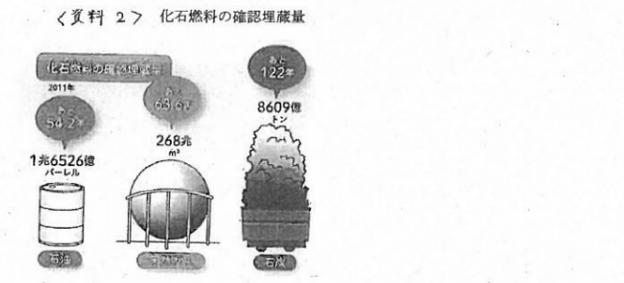
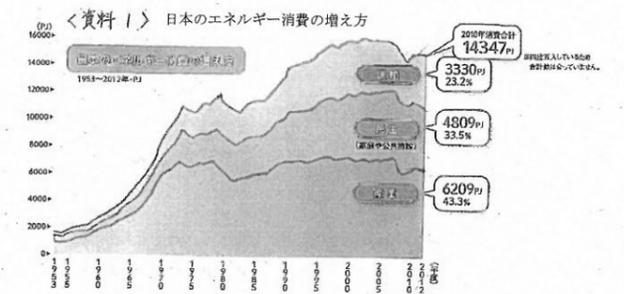
2 資料1, 2, 3からエネルギーの問題を読み取って、
分かったこと、気づいたこと、思ったことを書こう。

| 資料番号 | 分かったこと | 気づいたこと、思ったこと |
|------|--------|--------------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

3 よりよい工夫をしていくために、これから学習していきたいことを書こう。

4 学習計画をたてよう。

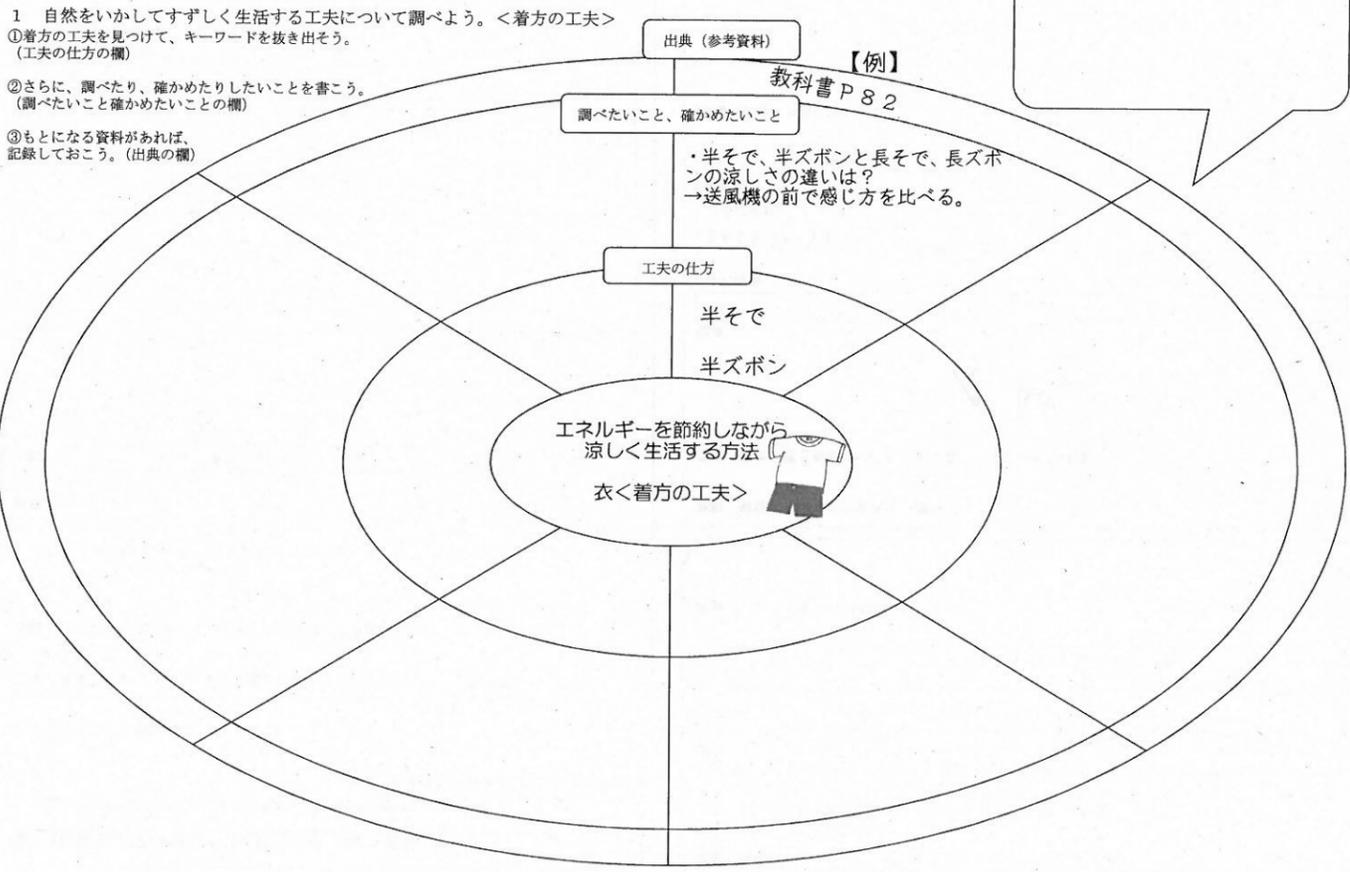
| | |
|---|------------------------|
| 1 | 快適に過ごす方法を考える。学習計画をたてる。 |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |
| 6 | |



参考資料 藤田千枝「環境エネルギー」大月書店(2011.1)
藤野純「みんなの環境エネルギー」文芸堂(2012.3)

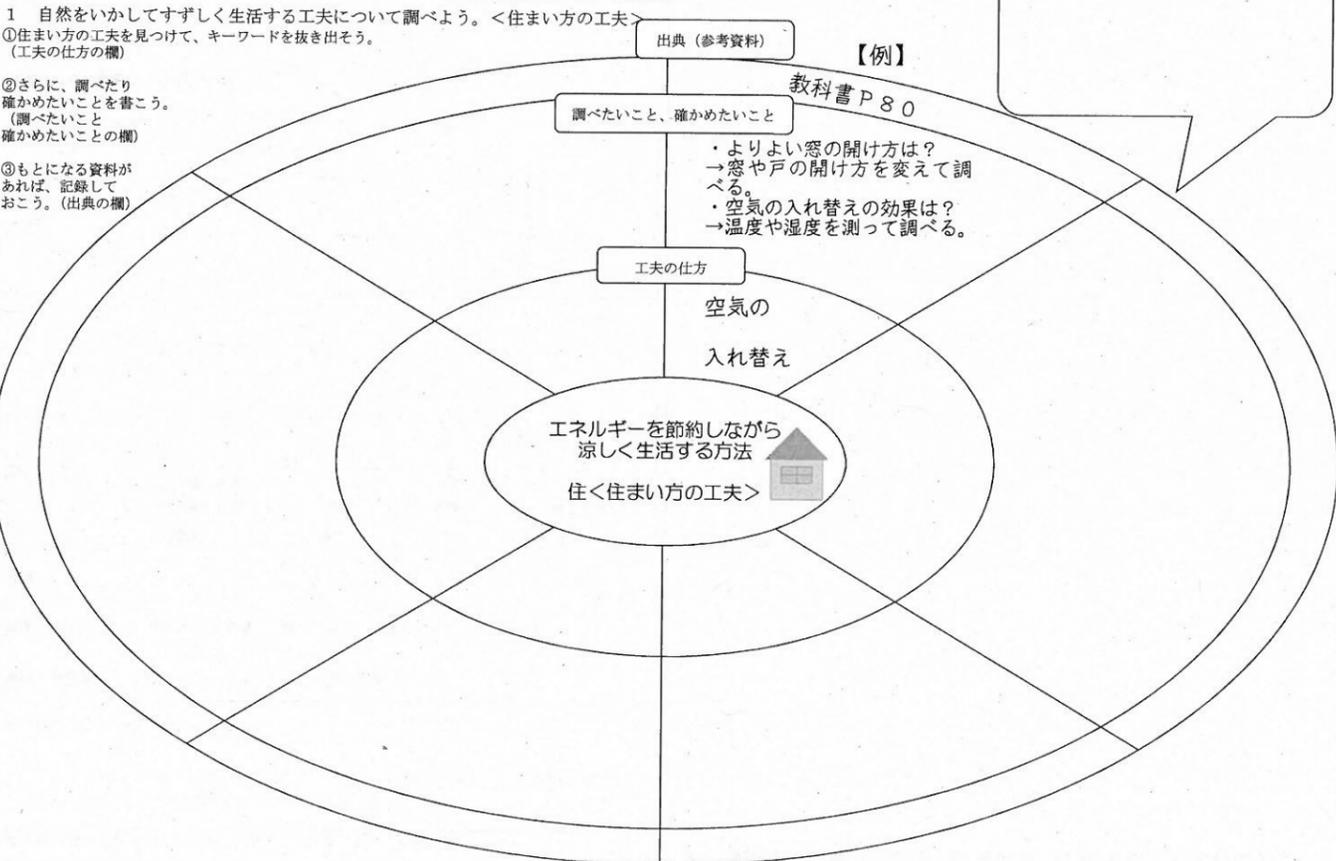
夏の快適生活プロジェクト②-1 6年組 名前 ()

- 1 自然をいかしてすずしく生活する工夫について調べよう。<着方の工夫>
①着方の工夫を見つけて、キーワードを抜き出そう。(工夫の仕方の欄)
- ②さらに、調べたり、確かめたりしたいことを書こう。(調べたいこと確かめたいことの欄)
- ③もともになる資料があれば、記録しておこう。(出典の欄)



夏の快適生活プロジェクト②-2 6年組 名前 ()

- 1 自然をいかしてすずしく生活する工夫について調べよう。<住まい方の工夫>
①住まい方の工夫を見つけて、キーワードを抜き出そう。(工夫の仕方の欄)
- ②さらに、調べたり、確かめたいことを書こう。(調べたいこと確かめたいことの欄)
- ③もともになる資料があれば、記録しておこう。(出典の欄)



夏の快適生活プロジェクト③ 6年組 名前 ()

自然をいかしてすずしく生活する工夫について実験や観察で確かめて、自分の生活にいかせることを見つけよう。

<着方についての実験・観察>

実験・観察1-1 すずしい着方を確かめよう (1) 服の形や素材の違い

方法 いろいろな着方をして、送風機の前で感じ方を比べる。



結果

| 着方 | 感じ方 |
|----|-----|
| | |
| | |
| | |

結論 (自分の生活にいかせること)

実験・観察1-2 すずしい着方を確かめよう (2) 色による違い

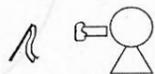
方法 色の違う服の温度を測る。(日かげの場合、日なたの場合)

| 色 | | |
|-----|--|--|
| 日かげ | | |
| 日なた | | |

結論 (自分の生活にいかせること)

実験・観察1-3 布の通気性を調べよう。

方法 種類の違う布をつつの先にかぶせて、息をふきかける。



結果

| 布の特徴 | | |
|-----------------|--|--|
| 息をふきかけたときの布の揺れ方 | | |
| 通気性 | | |

結論 (自分の生活にいかせること)

夏の快適生活プロジェクト④-2 6年組 名前 ()

実験・観察2-2 涼しくする方法を体感しよう。(蒸発冷却実験①)

方法 手を霧吹きでぬらしたときとぬらしていないときの涼しさの感じ方の違いを確かめる。

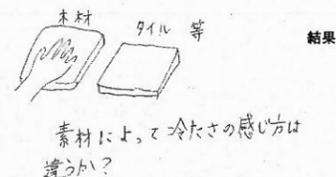


結果

結論 (自分の生活にいかせること)

実験・観察2-4 暑さ、冷たさを感じる仕組みを体感しよう。(伝導実験)

方法 木材、タイルなどを触ってみて、素材の違いによる感じ方の違いを体感する。

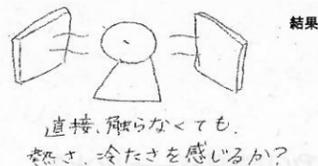


結果

結論 (自分の生活にいかせること)

実験・観察2-5 暑さ、冷たさを感じる仕組みを体感しよう。(放射実験)

方法 熱いタイルと冷たいタイルを触らずに、熱の感じ方を体感する。



結果

結論 (自分の生活にいかせること)

実験の感想

実験・観察2-3 涼しくする方法を体感しよう。(蒸発冷却実験②)

方法 すだれを霧吹きでぬらしたときとぬらしていないときの涼しさの感じ方の違いを確かめる。



結果

結論 (自分の生活にいかせること)

夏の快適生活プロジェクト④-1 6年組 名前 ()

自然をいかしてすずしく生活する工夫について実験で確かめて自分の生活にいかせることを見つけよう。

<住まい方についての実験>

実験・観察2-1 涼しいところと暑いところの違いを確かめよう

方法 涼しいところと暑いところの違いを観察したり、温度を測ったりして調べる。

結果

| 場所 | 様子 (暑いか涼しいか、 場所の特徴。など) | 温度 | | 風 (強さ・向き) |
|----|------------------------------|----|-------------------|--------------|
| | | 気温 | 周りの温度 (壁、地面など) | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

結論 (自分の生活にいかせること)

夏の快適生活プロジェクト⑤ 6年組 名前 ()

1 エネルギーを節約しながら、涼しい生活をするための実践の計画をたてよう。

A案

メモ (解説やまとめを聞いて分かったこと、気づいたこと、思ったことをメモしておこう)

エネルギーを節約しながら涼しい生活をするための実践の計画をたてよう。

| | 自分の考え (自分が実践しようと思うこと) | 友達への考え (参考になったこと、アドバイス) | 実践のふりかえり |
|----------------------------------|-----------------------|-------------------------|----------|
| 衣 着 方 の 工 夫 | | | |
| 住 住 まい 方 の 工 夫 | | | |